

議会評価意見書⑨

事業名	5-1-17 ごみ袋関係経費	
議会評価	3	改善・効率化し継続
<p>【評価説明】</p> <p>市民生活において生活ごみの収集と処分は、なくてはならない行政サービスの一つであるが、本市では各種指定のごみ袋を購入し、利用することとなっており、ごみの減量化や分別意識の向上に役立っている。ごみ袋の調達においては、競争入札による調達コストの圧縮で、導入当初よりも多くの販売差益が出ており、関係経費を除いた年間約 2,000 万円の差益の処分方法が明確でなく、市民目線では不透明である。ごみ袋の販売による差益については、リサイクルやごみの減量化など対策費への充当や、高いと言われているごみ袋の価格を下げるなど適正な処分方法を検討し、市民に広く還元すべきである。</p>		